



ことしで8年目の青空市場

新鮮な旬の味を食卓へ

「新鮮なものを早く安く食卓に届けよう」ということから開設された、『青空市場』はことしで8周年を迎えました。町生活改善実行グループ連絡協議会（成田ミネ会長・会員250人）は、毎月23日朝8時から役場裏で開設。野菜や山菜など旬（シュン）のものを屋台にならべ、訪ずれた買物客を喜ばれていました。7月23日は相にくの雨天だったが、祭典準備の主婦で賑わっていました。

人口と世帯数 （住民基本台帳による）

6月30日現在		（前月比）
総人口	25,265人	（4人増）
男	12,323人	（4人増）
女	12,942人	（増減なし）
世帯数	7,287世帯	（10世帯増）

地権者の協力を得て5ヵ年事業で

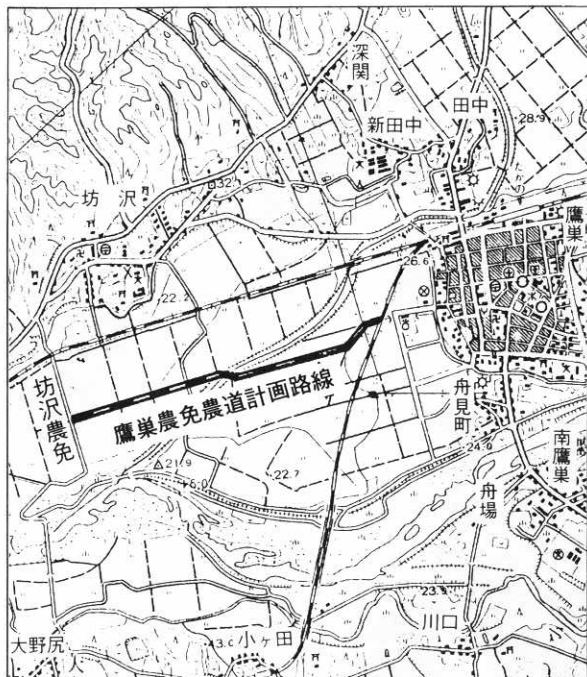
鷹巣農免農道を整備

5億千万円を投じて

大型農業機械の交差で 農産物の流通や農作業が合理化される

農林漁業用揮発油税財源身替農道整備事業で、中岱・坊沢間の農道（鷹巣農免農道）が整備されることになりました。この農免農道が整備されると、農産物の流通、農作業の合理化が進められるとともに、大型農業機械が交差できることから完成が待たれています。

農業生産物の運搬および、作業効率を高めて農業経営の安定を図る目的で、町では農林漁業用揮発油税財源身替農道整備事業で、計画的に農道を整備しております。



中岱・坊沢間の農道は有効幅員が三メートルと道幅が狭く、綴子川の橋はトラクターや普通車以上の通行ができないことから、機械や肥料の運搬、農産物の搬入など遠廻りしなければならず、坊沢地区や鷹巣地区の耕作者は不便でした。

このため町では、地域の実状をふまえ鷹巣農免農道（中岱・坊沢）を整備することになったものです。

同農免は、全長二千二百一十メートルで全幅員七メートル、車道幅員五・五メートルをアスファルト舗装する計画です。

町では、昨年の春から説明会を開いてきましたが、同八月にはおおかたの地権者から同意を得たので、十月には国に事業申請。ことしの五月に事業が採択となったものです。

町の負担は十二分の一

事業費の負担内訳は、国が三億四千万円、県が一億二千七百五十万円、町は四千二百五十万円で合計五億千万円となります。また綴子川は、大雨による増水から農地を守るため、堤防を将来力サ上げる計画であり、

このため綴子川に架設する橋は全長六十メートル、全幅員七・七メートルで現在の橋より上流で高くなりま

す。このあと町では、地権者の協力を得て用地買収を行い、完了しだい事業に着手。六二年度の供用開始を目指して工事を進めることになっています。

鷹巣農免農道が完成すると、大型農業機械の交差が容易になることから、受益面積七百八十ヘクタール、受益戸数五百六十九戸は、農産物の流通や農作業効率が高まることから完成を待ち望んでいます。

金融機関が第2土曜日休日

役場の支払もストップになります

今月から、金融機関が月1回週休2日制を実施することになりました。休む日は、毎月第2土曜日です。このため、役場の支払いも前日（金曜日）に繰りあがります。ただし税金の納入や手数料などを直接納める場合は、役場収入役室へおいでください。

摩当地区これでひと安心!

簡水きょうから本格給水

二カ年事業で完成

これまで良質な飲料水に恵まれなかった摩当地区に簡易水道が完成し、きょうから本格的な通水が行われます。

同地区は、これまで町内ごと

の小規模簡易水道で給水していましたが、雑菌が検出されるなど衛生面で問題が多かったのと夏の渇水期には水不足となるなど深刻な問題となっていました。

このため総事業費一億二千三百二十八万九千円を投じて、昨年の七月十六日から工事を進めていましたが、このほど完成。同水道の計画給水人口は五百

人で、一人一日最大給水量は二百七十八リットル。一日最大給水量は百三十八立方メートルで、摩当川右岸三十リットル地点から伏流水を汲みあげています。

事業の財源は、国庫補助金は三千四百七十五万五千円、町債六千五百八十万円、町費は一般会計から千五百五十六万二千円と財産区から千七百七十六万六千円を繰り出しています。

同地区では、七月三〇日関係者多数が参加して、栄生活改善センターで喜びの竣工式を行いました。

この事業は国民年金還元融資資金によって完成しました。

取水・浄水場



▶1080トン貯水できる配水池



▼給水に家庭ではひと安心



▼消火栓は4基もうけられました



食中毒予防強化月間 8月1日～31日

- ◆新鮮な原材料を購入し、調理したものは早く食べる習慣をつけよう。
- ◆冷蔵庫は5℃以下を目安に管理し清潔につとめましょう。
- ◆フキン、マナ板、包丁をこまめに消毒しよう。

- ◆魚が原因の食中毒は、よく水洗いし、十分熱をとって防ごう。
- ◆おにぎりなどが原因の食中毒は、手指の化膿菌が原因。傷がある場合は特に注意が大切です。

全日本バレー小学校大会県予選

綴小Aが優勝、Bが準優勝

全国大会の活躍に期待

第三回全日本バレーボール小学校大会県予選（ライオンカップ）が、七月三日と一〇日、秋田市で開催され、綴子小Aが初優勝。Bが準優勝するという快挙を成しとげました。

この大会には、全県から二十八チームが参加して、予選リーグ、決勝トーナメント法で行われたもので、A、Bと送り出した綴子小は、いずれの試合も善戦。決勝では同一校で争うという独壇場を演じました。

決勝トーナメント一回戦では綴子小Aが強敵矢島に失点6点と2点を許しただけで楽勝。綴子小Bは秋田市勝平に、一セットはフルカウントの末16対14で

しまりを守って楽しい夏休み

友だちとの外泊はやめよう

子供たちにとっては、待ちにまった夏休みとなりましたが、子供たちは長期間の休みから開放的になり、生活も乱れがちとなります。

このことから町教育研究所では、生徒指導委員会を開いて次のとおりきめましたので、家庭のみなさんも楽しい夏休みとなるよう指導してください。

▼朝九時までは学習に力を入れ遊びのため友だちを誘わない。

逃げ切り、二セット目は失点3で勝ちました。

準決勝は、Aが中通小を、Bが象潟小をストレートで圧勝。決勝は手のうちを知り尽したチームメートの戦いとなりましたが、長身選手をそろえたAが、ねばり強いBをかわして初優勝。無敵の綴子小は大会関係者からも健闘を誉えられていました。優勝した綴子小Aは、八月十五日から東京都で行われる全国大会に出場することになり、活躍が期待されています。

▼外出する際は、家の人の許可を得ること。

▼友達同志の外泊はやらない。

▼午後六時には家に入ろう（愛の鐘がなる）

▼交通事故に気をつけること。

このほか、夏休みは楽しい計画がいっぱいあると思いますが体力づくり、勉強、休養とバランスのとれた生活をするよう注意してください。

愛の鐘の時間が変更

夏休み期間中の七月二五日から八月二日まで、愛の鐘およびサイレンの夕方の吹鳴らし時間が、午後六時に変更になっています。愛の鐘が鳴ったら、家へ入りましょう。



町長日誌

出川 禮一

7月1日～15日

■1日(金) 秋田市で県交通体系整備促進協議会が開かれ、型通りの会議次第のほか、某氏から“大野台空港”の案が出され大きな話題を呼んだ。

■2日(土) 県体山岳競技が当町の最高峰・龍ヶ森で開かれた。午後は中央小グラウンドで町議員と役場管理職の野球が行われ、往年の迷選手大活躍。三時から広域圏の正副管理者及び議長会の懇談会が開かれ、各町村間の相互理解が深めることで一致をみた。

■3日(日) 山岳競技で地元農林高の二連覇に輝いた。明利

又婦人会等の心のこもった接待に、閉会式で謝意を受けた。

■4日(月) 県理容競技会が当町で初めて開催。地元理容師会の周到な設営でかつてない充実ぶり。種目によってはモデル料含めて〇〇万円の出費とか。床屋のイメージなど遠い彼方。芸術が実用か。一般大衆にはどうか。地元勢の参加が以外に少ないのが淋しい。

■6日(水) 銀座通り商店優良従業員の表彰式。恒例の行事でありメインストリートを支えている従業員に心から感謝

したい。

■7日(木) 森吉町の特養老人ホーム「森泉荘」の竣工式。今春の四月から入所開始。これで広域圏では全町村に整った。法人による運営は賢明だ。

■8日(金) 各県の予選を勝ち抜いた男女二十四チームの出場で、明年のインターハイのリハーサル大会、NHK東北高校バレーボール選手権の開会式が鷹巣体育館で行われる。

■10日(日) 高校バレーボール女子は熱戦の末、由利高が優勝。練習のサーブの良否がそのまま試合に表われ、勝敗の

わかれめになると感じ取った。この日、全日本バレーボール小学校県予選で、綴子小学校のA・Bが優勝、準優勝。更に全日本九人制バレーボールクラブカップ（男子）選手権県予選で鷹巣クラブが優勝。正にバレーボールのマチ鷹巣の面目躍如たるものあり。

■11日(月) 阿仁町で河北林道県道昇格期成同盟会設立総会が行われる。新秋田空港の短絡路線として期待したい路線。

■13日(水) 鷹巣外六ヶ町村衛生施設組合議会が開催された。



全県総体で鷹中が大活躍

柔道は初優勝す

七月一六日から一八日までの三日間秋田市で行われた、全県中学校総合体育大会で、鷹巣中学校は柔道が田所、成田、木村、金沢、浜辺、河田各選手のメンバーで初優勝したほか、バスケットボール男子、陸上競技女子が準優勝、バレーボール男子が三位になるなど大活躍しました。

出場した選手は一八日午後五時から優勝旗を先頭に駅前を出発し、銀座通りを経て役場前までパレードし、沿道では街行く人が足を止めて盛んな拍手が送られていました。

役場前では、つめかけたクラスメートや父母が多数かけつけ、選手の健闘をたたえるとともに、佐藤学校長は、町民の暖かい応援に感謝していました。

秋田フィンランド協会（畠沢恭一会长は、会員約七十人が参加して七月一六日午後一時から、町内のホテルで今年度の総会を開催しました。

同協会は、両国の友好親善を深めると同時に、大野台のフィンランド村構想を実現させようと、各種事業を計画しました。

総会終了後は、日本学術振興会の招きで来日している、ヘルシンキ大学農学部長メーラ博士が、歯科医師の夫と中学生の令嬢を伴って会場に入り、歓迎の拍手をうけました。

博士は、スライドでフィンランドの生活や建築、文化を紹介するとともに、夫人、令嬢はあでやかなコスチュームを披露。会場は賑やいだ雰囲気となり国際親善が深められました。

県フィンランド協会総会

メーラ博士迎え国際親善



クマに注意!!

今年もクマが異常に出没しています。農林作業やピクニックなどで山林や原野を歩くときは十分注意してください。

クマの被害防止法

- ・2人以上で入山すること。
 - ・ラジオや笛などで音を出しながら入山すること。
 - ・子グマのそばには親グマがいるので絶対近よらないこと。
- なお、山には食べものなどをすててこないようにしましょう。



無料人権相談所を開設

大館人権擁護委員協議会および秋田地方法務局大館支局の主催で、無料人権相談所を次のとおり開きます。土地や家屋の問題、近所とのトラブル、家庭内のもめごと、その他心配ごとをやかかえている方は、気軽にお出かけください。

相談事項は、一切秘密に扱います。なお、相談は町の人権擁護委員や秋田地方法務局大館支局の職員が応じます。

▼日時 八月二五日（木）午前一〇時から午後三時まで。

▼場所 綴子基幹集落センター

※町の人権擁護委員は、三沢愛（綴子上町・☎二一三九三六） 山田唯雄（米代町・☎二一〇一五三） 奈良幸恵（住吉町・☎二一〇一四六） 高坂八衛（南鷹巣・☎二一〇六九〇） 畠山清吾（七日市大畑・☎六一二二五四） 各氏ですのでいつでもご相談願います。

東北高校バレーボール

試合が初めて電波に乗って家庭へ

地元出身者も大活躍

五九インターハイのリハールとして開催された、第十九回NHK杯東北高校バレーボール大会は、七月八日から一〇日までの三日間、鷹巣体育館、鷹巣農林高校体育館で行われました。

大会には、東北六県から男女二校ずつ計二十四チームが参加。観覧席を埋めつくす観衆に熱気がたどよい、選手も全国大会（インターハイ）の前しよう戦とあって、はつら

つとした好プレーが続出。館内を沸かせてくれました。

また当町では、初めて男女の決勝の模様をNHK教育テレビで実況放送され、会場からあふれたバレーファンを茶の間に釘づけにしました。

試合の結果は、女子は秋田県代表の由利高校が優勝。男子は秋田工業高校が地元出身の畠山豊選手（一年・藤株）の健闘むなしく準決勝で惜しくも破れましたが、弘前工業高校（青森）

が、大会屈指の名セッター畠山学選手（三年・大町）の活躍で優勝しました。

また地元高校生は大会を盛りあげようと、鷹巣高校が大会の進行や、開閉会式の演奏鷹巣農林高校がサルビア、マリーゴールドなどを植えたフラワーボックス二百個を歩道に飾るなど、大会運営や歓迎にひと役かかっていました。

“東北の緑に染まれ君の青春”をテーマに、来年のインターハイを、みんなの理解ある協力でぜひ成功させたいものです。



▶秋工・畠山くんのスパイクが決まる



▲弘工・名セッター畠山くん（背番号6）のブロック

夏の交通安全運動と交通事故防止

7月20日～8月21日

毎年7、8月は、夏休み中の子供や高校生、大人の不注意による事故が多く発生、事故を防止するとともに、お盆の帰省車両などの無謀運転や飲酒運転を未然に防止しましょう。



鷹巣警察署

毎月五日は「少年の日」

少年の非行防止のため各家庭では▼聞く、話す、あいさつする等心のふれあいを▼よい習慣、よいしつけを▼子供の健やかな発育と自律心の養成▼やまびこ電話を活用しよう（☎〇一八八—二四—二二二）

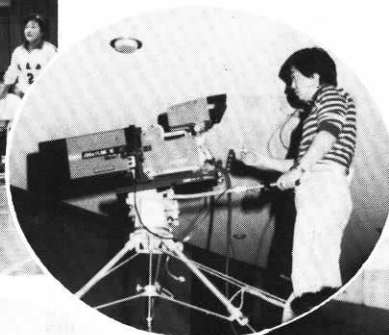
家出人を捜す相談所開設

家出人や行方不明のわからない人は年々増えており、警察では全国的に手配し、調査を進めています。みなさんの家族や身近な人で行方不明のわからない人は▼八月一日から三十一日まで▼鷹巣警察署へ ☎②一二四五



▲女子決勝・由利対青森西の息づまる一戦

59インターハイのリハーサル NHK杯



◀
テレビカメラマン
は真剣にプレーを
追う



▲体育館に入らなかった人は家庭でテレビ観戦



モニター室で調整された映像は▶
▲十ノ瀬で中継されテレビ局へ



農薬の空中散布に注意

稲の病害虫の防除を行うため、ことしも下記の地域ではヘリコプターによる、農薬の空中散布を行うことになりましたのでご注意ください。

記

- 8月2日午前8時 カラムシ岱…葉いもち
8月11日午前5時 沢口農協管内…穂首いもち、ニカメイチュウ
8月17日午前5時 西部農協管内（今泉、大野尻沢除く）…穂首いもち、ニカメイチュウ

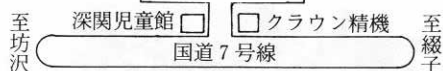
〈注 意〉

- ▼洗たく物は屋内に入れ、窓を閉める。
- ▼散布区域に立ち入らない。
- ▼牧草は2週間くらい給飼しない。
- ▼青空駐車は絶対避ける。付着したら直ちに水洗い。
- ▼家畜やミツバチにも注意

あさひ団地、宅地分譲中

住宅生協では、多くの方々に宅地を分譲しようと、昭和56年から受付けをしておりますが、今年度は30区画(すでに25世帯入居)を分譲することになりました。ご入用の方は早めに申込みください。

場 所 坊沢字深閑地区



坪数と価格 546万円 (116.18坪) ～340万1千円 (70.12坪)

そ の 他 水道、電気、LPガス配管完備
申 込 み 住宅生協（秋田県勤労者住宅生活協同組合）
秋田市中通6丁目7番4号（労福ビル4F）☎0188-33-8721

おしらせ



福祉医療の受給者証 きょうから更新です

福祉医療費支給制による受給者証の更新日は八月一日です。該当する受給者は、乳幼児、母子家庭、父子家庭の児童で有効期間が、七月三十一日までとなっている方です。

八月一日から二〇日まで、保険衛生課衛生係で更新を行ないますので、受給者証と保険証を持参してください。更新していただかないと病院で受付できない場合があります。

身体障害者の 補装具適合判定

先きに実施した巡回相談の際、製作されました、身体障害者（戦傷者を含む）の補装具（義手、義足）の適合判定を次のとおり実施します。

▼日時 八月三日午前一〇時
▼場所 北秋田総合庁舎裏の職員会館で

警察官を募集

昭和五十九年四月採用の警察官を、次の要領で募集しています。この募集は、秋田県、埼玉県、千葉県、神奈川県、静岡県、警視庁（東京）が共同で実施しているものです。

このうち秋田県は約六〇人、県外は約三〇人となっています。受験資格 昭和三十一年四月二日から昭和四十四年四月一日まで生まれた男子

(A) 大学卒業（卒業見込可）
(B) 高等学校卒業程度の学力を有する者

▼試験日 九月二五日（大館市）
▼受付期間 八月三十一日まで
▼申し込み先 鷹巣警察署
くわしくは、鷹巣警察署警務係へ（☎二二二四五）

職業訓練指導員試験

県では職業訓練指導員となる人のために、実技、学科の試験を行ないます。

受験手続は次のとおりです。
▼試験 九月の別途通知する日
▼受験手数料 学科試験二千円
▼実技試験 一万円

▼申し込み期間 八月六日から八月二〇日まで
▼申請書類の提出先 秋田県市山王四丁目一番一号 秋田県商工労働部職業訓練課へ

※受験申請書は、鷹巣高等職業訓練校（綴子大堤）で交付しています ☎二二二六二六

「停電のお知らせ」

八月の作業停電は、次の地区です。

▼2日 綴子秋田工業付近
▼8日 糠沢、向黒沢地区
▼11日 元役場付近
▼18日 掛泥太田、高野尻地区
※時間は、いずれも午前九時から午後一時まで。

統計グラフコンク ールの作品を募集

統計をみなさんの身近なもの、役に立つものとして親しみ、理解していただくため、統計グラフを募集しております。

▼応募資格
▽一部 小学校三年生以下の児童
▽二部 小学校四年生以上の児童
▽三部 中学校の生徒
▽四部 高等学校以上の学生、生徒
▽五部 一般

▼課題 各部とも自由、ただし一部の作品については、児童が観察した結果をグラフにしたものとする。
▼締切 昭和五十八年八月三十一日
▼提出先 秋田県市山王四丁目一番一号 秋田県企画調整部情報統計課

※くわしくは役場企画財政課企画係へ

保健婦 だより

健康大学はこのあと 薬草の効用なども

自からの健康は自から守ろうということから、知識を得る場として、健康大学を開設してから十年目になりますが、沢口地区では、ことしで二度目の同大学を開設中でありま。

同地区は、営農の規模を拡大している農家が多い割りに若い人が賃労働に出ているので、老人や主婦の就労者が目立って多くなっています。このためか国民健康保険では入院患者の多い地区となっております。

労働意欲、活動意欲の盛んなところですが、自分の体や環境に合った健康対策を知識として身に付けることが必要です。

健康大学は六月から始まり、いつまでも健康な体を持続するために検診の必要性を指導。老人保健法と健康づくり運動、老化を防ぐ健康法など、これまで二回終了しましたが、このあとの計画は次のとおりです。

▼8月2日 身近にある薬草を採取し、その効用と自

然食のよさを探るもの。また「成人病予防」と題して発ガン性食物と、それを消す食物について講演。

▼9月9日 農作業からくる腰痛を克服するためにはどうしたらよいか。
▼10月31日 有害食品を一掃して、健康な体を保とうということから食品を見直すものです。また肺ガン予防のためにタバコとの因果関係を究明するもの。

▼11月15日 バランスの取れた栄養指導と、健康づくりのグループづくりの指導。閉講式を行って終了となります。



若妻中央学級移動研修

研修を明日の生活に

去る六月二八日、若妻学級連絡協議会の伝統行事である中央学級移動研修が行われました。

当日は、参議院選挙と重なり参加する若妻の方々は、「投票をすませてから」を合い言葉にマイクロバスと自家用車に分乗して、研修地大野台へ向いました。

県立宮農大では、中国研修生との交流も企画していましたが、研修生の都合で実現できず残念でした。

それでも、ほとんど農家出身の若妻たちは、広大な農地と営農技術にまず感心し、「もしこ

んな総合経営ができれば」と農業に対する大きな夢をふくらませていました。

園芸技術の説明には、熱心にメモしながら、さっそく実行してみたいと、はりきっていました。

第二研修地のエコーハイツ（軽費老人ホーム）では、恵まれた自然環境と、清潔で行き届いた施設に驚き、入居者の明るいふるまいに「老人ホーム」というイメージからは程遠い印象を受け、認識をあらたにしました。

管理者の配慮で、入居者の代表と座談会を開く事ができ、や

がて迎える高令化社会に対応すべく真剣な意見交換がなされました。

「入所する時、抵抗はありませんでしたか」の質問に、代表者の一人は「家族の反対もあり自分自身にも不安がありました。でも、今は入所して良かったと思っています」という晴々とした表情に、私たちがいだいている「施設」に対する考え方を、もう一度、あらためる必要があると思いました。

現実には老人をかかえている若妻たちには、貴重な研修となりました。

すっかりした語調でかたりかけ、詩吟まで披露してくれた明治生れの老人に、「いつまでも元気で」と願いながら、施設をあとにしました。

※ ※ ※

一泊二日の新成人の集い

に参加してみませんか

成人式にさきがけ、町内の新成人の交流を目的に「新成人の集い」を企画しました。ことは、町連合青年会の協力を得て、新成人と青年会との交流も含め、一泊二日の日程で行ないます。

座談会のほかパーティも計画しておりますので、多数参加くださるようお願いいたします。

なお、宿泊所の都合により、先着五〇人とさせていただきますので、

- ◆ 早めにお申し込みください。
- ◆ 期日 八月六日(土)～七日(日)
- ◆ 時間 午後六時から
- ◆ 場所 中央公園 青葉荘
- ◆ 対象 今年成人式を迎える男女・先着五〇人
- ◆ 参加料 会費五〇〇円
- ◆ 持物 寝袋か毛布、洗面用具、その他必要と思う物。
- ◆ 申込み 八月五日まで 中央公民館 二一・一三〇

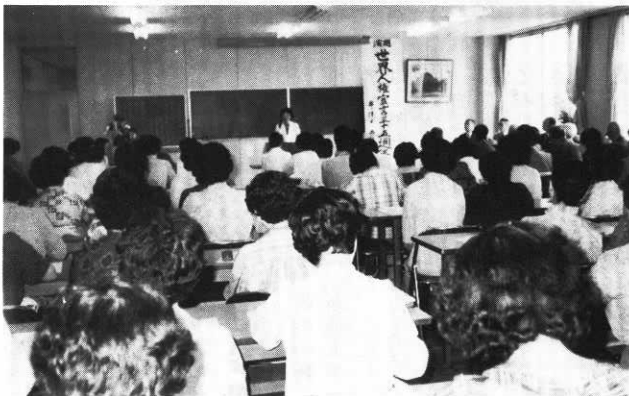
郷土史年表

80

西暦年号	事	代	時	和	昭
一九五五	〇 一月三十一日 糠沢分校新築落成				
昭和三〇	〇 一月三日 竜森小PTA会員学校林杉苗植付け				
	〇 一月三日 栄小中学校校舍 新築落成式 工費三千六百四十一万七千円				
	〇 一月十五日 保守合同成り 自由民主党結成				
	〇 一月二十三日 観音堂分校、校名変更委員会を開き「緑ヶ丘」と決定し、校章(野呂正男図案)を制定す				
	〇 二月一日 竜森小学校で風呂場その他の工事完成				
	〇 二月二十九日 地方財政再建促進特別措置法公布(三一・一・一施行)				
	〇 明利又産業道路着工				
	〇 日米原子力協定調印				
	〇 二月二六日 鷹巣スキークラブ主催スキー大会開催 七座小学校がリレーで優勝				
	〇 三月二〇日 能代市、戦後二度目の大火、一二二戸焼失				
	〇 四月一日 坊沢小学校観音堂併分校が緑ヶ丘小学校として発足 坊山小学校も沢口小学校の分校より独立発足				
	〇 七月八日 第四回参議院議員通常選挙 鈴木寿当選				
	〇 八月一八日 大館市大火一二二戸焼失				
	〇 小猿部川増水で七日市地区の橋梁七箇所被害、流失埋没田 九七町歩				

生活課題と 人権を学ぶ

町婦連懇談会



万にもなり、一家破滅の状態になった例などあげ、秋田県の婦人は統計によると全国第二の金使いの荒いことになっているので、よくよく注意するようにと話されました。

三つの生活課題を

分科会で論議

午後は第一分科会「最近の青少年問題」について、家庭内暴力、校内暴力がなぜおきにくく、か。について「親があまりくどくどいうので、先生が自分のことを理解してくれないので、なぐりたくなることがある」といっている生徒がいる。その立場も考えてみる必要がある。

第二分科会「生活の見直し」では、結婚披露宴の簡素化については、実行委員会がなくても会費制ができること、女の人も楽しめる祭典のあり方、病氣見舞の返礼は礼状のみとすることその他、時間を守る運動など、幅広く申し合わせ、普及活動をする必要。

第三分科会「高齢化社会を楽しく生きる」では病氣した場合の心配、年金が頼りになっていることなどから、老人クラブのあり方、奉仕の心、呆けないために仕事をする、よい友人は楽しみを培にし悲しみを半分にするなど、さまざまな角度から多様な意見が続出。最後に「不老長寿の秘訣十箇条」が提案されて終了しました。

子どもの人権を守れ

町の婦人団体連絡協議会は、大館人権擁護委員協議会阿仁部会と共催で、七月一日、中央公民館に於いて「婦人懇談会」を開催しました。

当日の参加者は町内各婦人団体から約百人、映画「家族の構図」を観賞のあと、開会行事、講演、分科会、全体会とすすめられました。

講演は「世界人権宣言三十五周年を迎えて」と題して、弁護士西岡光子氏（秋田市）は、大要つぎのように述べました。

「戦後は急速な経済成長による公害が問題になり現在の子供や老人など弱者の人権が問題になっている。人間は誰でもよろこんでこの世に迎えられる、よい環境で育ててもらふ権利がある」はずなのに、現在は若い男女の性の乱れから、何かなのはずみで生まれてくる不幸な子や、中年夫婦の離婚により不遇な人生を歩む子が増えている。そのためにいろいろな事件が起きているとい、実際に取り扱った事例の紹介がありました。

生活問題では、サラ金による事件が激増している。子供のために二、三〇万借りののが四百

ふるさと 人物伝

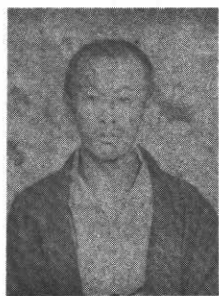
(51)

なり た とくすけ
成田 徳之助

(一八七〇—一九三四)

大正の初め頃、農林学校の正門近くに、水車を動力とした精米、製材の工場があった。直径四メートルの大きな水車がぐるぐる回り、工場の中にはたくさんのが上下に動いて白の中の玄米を搗いていた。ここ「水車の家」の主人が成田徳之助である。やせ型の長身の彼は若い頃から禿げていたので「タンカイ」（探海燈のこと）のあだ名で呼ばれていた。ところがこの禿げ頭が奇想天外、当時の人々には想像もつかないことを考えだしては反対されたり、嘲笑されたりするのである。

町会議員の時、鷹巣駅から



松林や畑を通り、舟見町に街路を通すべきことを主張して反発され、三期目で落選する。

鷹巣の祭典に「水力発電で町を明るく」のビラが貼られていた。かんがい用水路をかきあげて、水力発電をし、町に安い電力を供給し、余分で陣場岱に水を揚げ、水田化し更に堂ヶ岱堤を公園にする、というのである。人々はこれを見て、「またホラぶきタンカイガ」と嘲笑したが、彼には、キロワット、アンペアなどきちつと計算された青写真ができていた。勿論この案は水路関係者などの反対で実現されなかったが、半世紀後の姿を予言していたのである。

徳之助は明治三年二月四日合川町増沢、奈良庫治の子として生まれ、木戸石小学校卒業、鷹巣町の農成田儀八郎（直衛の弟）宅に使え、番頭となり養子となる。舟見町に分家になるが奇抜な発想で生き昭和九年一〇月二〇日没。

彼が分家になった家は二ツ井町で明治天皇の行在所になったことのある建物で、所有者はかわったが、現在も舟見町の一隅にその姿を残している。

（資料 二階堂善三氏、孫、見上中氏、曾孫 成田譲氏の談による）

文責 中央公民館長 長崎久



湯立て、で豊作とでたが

綴子神社の祭典は7月15日に行われ、日本一の太鼓が集落内を巡り歩きました。ことしは下町が当番とあって、集落センターから出発して、特別養護老人ホーム「青山荘」を慰問。その後神社に奉納。境内では奴踊り、獅子踊りなどを披露し、訪れた観光客をびくりさせていました。また恒例の「湯立て、の行事では「豊作まちがいなし」とでましたが……。

春の職場野球大会は、一部20チーム、二部24チームが参加して5月8日から行われていました。7月18日は一部の決勝戦で、役場対役場OBの中間どおしの対戦となりましたが、役場が五回に挙げた1点を守って二度目の優勝を飾りました。最優秀選手賞は藤原甚英投手（役場）。二部は16日に行われ、丸連が10対3で技苑測量を降して優勝。最優秀選手は村上進投手（丸連）

職場で役場が二度目の優勝



鷹巣消防署が準優勝す

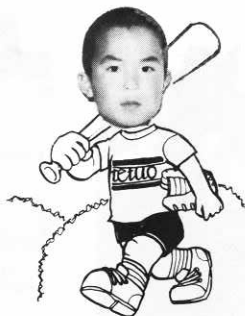
第22回秋田県実業団剣道大会が7月17日午前10時から鷹巣体育館で開催されました。全県から職場、地域でチーム編成した32チームが参加しトーナメント式で試合が行われましたが、町からは鷹巣消防署と、鷹巣商工会の2チームが参加。順調に勝ち進みましたが、鷹巣商工会を準決勝で破った鷹巣消防署は、決勝で秋田相互銀行Aに2対1で破れ、準優勝しました。

大野台営農大学校で学んでいる中国農業研修生を激励するため視察団が中国から来町しました。一行は中国農学副秘書長・楊憲章さん（女性）など三人で合川町を経て7月9日に訪れたもので、副団長の玉藤忠さんは、町農業委員会が昨年訪中したとき応待してくれた方。綴子太鼓を見学した後、三沢勇一さん宅で昼食会を開き再会を喜び合いました。

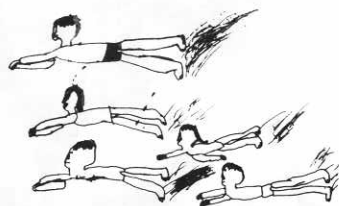
中国の玉さんと再会



の広場



おがさわらたけるくん(6歳)



子供は高二と中三の娘が二人であり、子供を怒った記憶は、小さい時にいろいろあったように思う。
小さいときは、大きい声を出さないと、その場がおさまらず静かにさせようと大声で怒ったような気がします。
子供の嫉(しつけ)について



鎌 沢 武藤 忠孝(43)

妻から応援求められ

今回のテーマ 『父親が怒るとき』

対談 親の意見・子供の意見

は、日中子供たちの世話をしてくれる祖父母によるところが大きかったと思います。
二人の娘が小学校に入ると、妻は朝食の準備をしながら、細ごまど注意をしてくれるので、父親として怒る機会を失ったのも事実です。
ところが、娘たちが小学校高学年から中学生になると、子供なりの主張や反論も強くなり、妻から応援を求められることがよくあります。
上の娘には優しくと、他人の話を聞いてから自分の意見を述べるように、下の娘には明るさと、間違ってもよいから自分の



トモエソウ

オトギリソウ科

山野に生える多年生草本。花は黄色で巴型、径4～5cmで花の命は短かくて一日。

果実のある全草を日干しにして、はれもの止血に服用する。一日量5～10g。水300cc。

(南小学校 畠山 益穂先生)

ふるさとのみなさんへ

十月には子ども会の公演で帰町

東京都世田谷区・高坂諭(35)

早いもので、上京して十八年、来年は、田舎での生活と同じ歳月になりますので、昭和六十年には、新たな歩みをもとめている昨今です。
全国を巡演して、県人と出会うと親友とでも会ったような気になり、良薬を飲み過ぎることがよくあります。故郷のような風情に出会うと、心がなごんで、明日への力みだいなものが湧いてきます。
「ふるさと」……心地よいひびきと、何んともいえない

能代出身の妻は、息子を割団保育所に預けながら、東京中心の公演をしております。
野山の美しい鷹巣に生れ育ったことを誇りに思っています。
▼鷹巣高校から舞台芸術学院に進み、卒業後、児童劇団「風の子」に入団し、現在に至る。運営委員、公演班責任者として舞台にたつ。
南鷹巣出身で高坂八衛氏の長男。



野山の美しい鷹巣に生れ育ったことを誇りに思っています。
▼鷹巣高校から舞台芸術学院に進み、卒業後、児童劇団「風の子」に入団し、現在に至る。運営委員、公演班責任者として舞台にたつ。
南鷹巣出身で高坂八衛氏の長男。

みんな

はたけやまゆみちゃん(6歳)



私をよくしたいから



南中1年
畠山恵美子

考えを発表するように話しています。
しかし、子供たちが成長するにつれ、最近では親から少しずつ離れていくような気がします。子供たちが自分の進む道を選び自立できることを願うものがありますが、悩みごとや、日常会話に親が参加できればと、常日頃考えております。

私が、中学校に入ってから父は、怒りっぽくなったように感じる。それに、このごろしわが多くなってきた。
父が怒るときといえば、私の態度が悪かった時、わがままな

水

八月一日は「水の日」。水は生命の源

です。私たち人間はもとより、地球上のあらゆる生物にとって欠かすことができません。また、私たちの毎日の暮らしや農業、工業などの産業活動を支える重要な資源です。このほか、水力発電や舟運、観光などいろいろな面で水と深いかわりをもつ



時、ずるい気持ちを持った時、言うことを聞かなくなった時、例えば、勉強しないで、テレビを夢中になって見ていると、父に、「恵美子、勉強やれ」といわれますが、無視して、見ていると、また怒られることなどあげることができません。でも怒るだけでなく注意する場合もあり、私は、そんな時深く反省しなかったと思う。

いつも心では、「ふん、何や父さんなんて好きでねからな」と思っていたが、今になって、父の気持ちが、わかってきたように思う。

私を良くしたいから、いい人になってもらいたいからいつも怒るのだと思う。怒られた原因が何なのか、よく考え、反省してすなおな気持ちになるよう、努力をしていきたいと思っています。

* * *

ています。しかしこの大切な水も決して豊富ではなく、いまや限りある貴重な資源となっています。

水の需要は石油ショック以降その伸びが鈍化傾向を示していますが、長期的には都市化の進展、生活の多様化、産業の発展などに伴って増大することが、見込まれています。

この機会に、一人一人が水に対する理解を深め、水を大切に使うように心掛けたいものです。

田代山系一帯に降ったと思われる雨で、昭和26年7月21日に県北地方は、当時40年来の大水害となりました。栄小学校は浸水し、田中、掛泥方面は大被害を受けました。写真は奥羽本線から田中方面をのぞむ。中央付近が綴子川。広々としたところに現在は家が立ちならんでいる(南田中)。(写真提供・津谷正明氏)



たかのすの昔

おしらせ



一線美術会運営委員 九島賢二氏

八月の健康相談

八月の健康相談は、次のとおりです。

成人健康相談は、一〇日と二四日です。

時間は、午前九時から午後三時まで。血圧測定のほか、必要に応じて尿検査も行います。

妊婦健康相談は、一日と一五日です。

時間は、午前九時から午後三時まで。おいでの時は母子手帳を忘れずにお持ちください。

また、今月の母親学級は、母乳栄養と妊娠中毒について。時間は、午前一〇時から一一時

時まで。

◇ 一歳六ヵ月児健康診査は、一日〇五六年一二月生まれと、五七年一出生生まれとなっています。

◇ 受付時間は、午後一時から一時半まで。

◇ 母子手帳と問診票を忘れずにお持ちください。

◇ フッ素イオンむし歯予防は、一日です。

◇ 時間は、午後一時から三時まで。対象者は、満三歳児以上の幼児で、おいでの時は母子手帳を忘れずにお持ちください。

◇ 保健相談室です。

◇ 離乳食実習指導は、九日〇五八年一出生生まれとなっています。

◇ 受付時間は、午前九時半から十時まで。

◇ 乳児健康診査は、九日〇五八年四月生まれとなっています。

◇ 受付時間は、午後一時から一時半まで。おいでの時は、母子手帳と問診票を忘れずにお持ちください。

◇ 場所は、いずれも鷹巣保健所です。

妊婦訪問

未熟児や異常児の出産を防ぐため、保健婦（助産婦）による

妊婦訪問を行います。

◇ 八月は、〇五日〇七日市地区 〇一二日〇坊沢、七座地区 〇一九日〇沢口地区 〇二六日〇綴子地区となっています。

胃集団検診

胃集団検診が六月二八日から八月三一日までの期間、各地域で実施されます。

◇ 日程は、随時広報に掲載いたしますので、忘れずに受診してください。

◇ 八月二日から一七日までは次のとおりです。

- 2日〇小田、田子ヶ沢、松原（小田会館）
- 3日〇上町（綴子上町児童館）
- 4日〇岩谷、二本杉、大畑（綴子大畑会館）
- 5日〇糠沢（糠沢会館）
- 6日〇昭和、前野、大堤（前野児童館）
- 9・10日〇下町（綴子基幹集落センター）
- 11日〇新田中、中学校前（くるみ館児童館）
- 12日〇田中、南田中（田中生活改善センター）
- 13・16日〇今泉（今泉生活改善センター）
- 17日〇前山、黒沢（前山会館）

結核検診

結核検診が八月一六日から九月二八日までの期間、各地域で実施されます。

忘れずにもよりの場所で、受

けてください。

- 8月16日〇明利又、羽立（明利又生活改善センター）
- 〇松沢（藤本広治宅前）
- 〇三の渡、黒森（三の渡会館）
- 〇与助岱（与助岱会館）
- 17日〇葛黒（葛黒林業センター）
- 〇大畑（大畑会館）
- 〇中畑（中畑会館）
- 〇妹尾（妹尾会館）
- 18日〇七日市、根木屋敷（七日市基幹集落センター）
- 〇横淵（横淵会館）
- 〇岩脇（岩脇会館）
- 〇吉野（細田与七宅前）
- 19日〇上舟木（上舟木生活改善センター）
- 〇下舟木（下舟木会館）
- 〇吉ヶ沢、深沢（吉ヶ沢、深沢会館）
- 〇品類（品類会館）

香典返し

このほど次のかたから、香典返しにと町社会福祉協議会へ寄付金がありました。

- 〇ご芳志に深く感謝いたします。
- 〇田中〇三沢修之助さんから、亡妻妙さんの香典返し
- 〇下舟木〇藤原五三郎さんから、亡父永助さんの香典返し
- 〇材木町〇佐藤貴さんから、亡父徳治さんの香典返し
- 〇小森〇神成武義さんから亡母うらさんの香典返し



7月1日〜7月15日 誕生おめでとうございます

- 野呂 香織（重昭） 長女 前山
- 村上 琢哉（豊光） 長男 掛泥
- 石川 哲（功） 長男 綴子
- 佐藤 要平（要） 二男 糠沢
- 三浦 洋介（幸雄） 三男 新田中
- 宮野 祥子（明義） 長女 下町
- 長崎 今日子（道雄） 二女 緑ヶ丘
- 佐々木 正太（仁己） 長男 南鷹巣
- 佐藤 紀子（幸二） 二女 街道町
- 佐々木 瞬（一志） 長男 新鷹巣
- 藤田 美穂子（勝雄） 長女 舟見町
- 三澤 望美（満） 長女 田中

二人の前途を祝福します

- 信 太 守 夫 舟見町
- 藤 島 和 子 舟見町
- 中 嶋 信 彦 堂ヶ岱
- 泉 節 子 比内町
- 久留嶋 清 一 岩脇
- 天 貝 智 美 東京都
- 佐 藤 文 広 新鷹巣
- 櫻 場 悦 子 大館市
- 柴 田 英 雄 七百中畑
- 池 田 優 子 高野尻
- 入 江 妙 子 宮前町
- 松 橋 久 子 宮前町
- 三 澤 政 行 田中
- 笹 原 由 美 子 湯ノ岱
- 林 幹 雄 松葉町
- 河 田 朋 子 旭町

おくりやみ申し上げます

- 藤本 國郎（57歳） 松沢
- 神成 うら（85歳） 小森
- 櫻庭 新八（80歳） 東横町
- 畠山 喜作（87歳） 二本杉
- 熊谷 健治（66歳） 前山
- 小枝 國男（53歳） 元町